

# 感染症発生状況

令和元年10月23日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年10月15日（火）～10月18日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】319名 【職員】8名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】79名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数90名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（178名）、咳・鼻水（54名）、下痢・腹痛（15名）、嘔気・嘔吐（8名）

疾病別：インフルエンザ（28名）、気管支炎・肺炎（12名）、溶連菌感染症（3名）、ヘルパンギーナ（3名）

【職員】症状：熱（3名）

疾病別：気管支炎・肺炎（1名）、胃腸炎（1名）

**RSウイルス感染症、インフルエンザの流行が少しあります。今後どのように進むのか予断ができません。**

## 【症状別の発生状況】

**インフルエンザ** 厨川地域で減少。玉山、河北、盛南、河南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 河北地域で減少。厨川地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川、盛南、河南、都南地域で減少。河北地域で増加しました。

ヘルパンギーナ 盛南地域で減少。玉山地域で増加しました。

## 【県の状況（10/7～10/13）】

インフルエンザは前週より増加し、県央や奥州地区で報告が多くなっています。例年より早期に流行入りすることも考えられます。早めのワクチン接種が勧められます。症状がある場合は、マスクを着用のうえ、早めの受診を。

溶連菌咽頭炎は、盛岡市で警報値（定点当たり患者数8人）を超えました。本疾患は、発熱や咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。治療の際は、医師の指示に従い、抗菌薬を飲みきることが重要です。予防には、手洗いとうがいの励行、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

手足口病は、宮古地区で2週続けて警報値（同5人）を超えました。予防には、患者との濃厚接触やタオルの共用を避け、手洗いを励行することが重要です。

台風の被害を受けた地域では、瓦礫や泥の撤去時に感染症に罹患しないよう、丈夫な手袋や厚底の靴、マスク等を着用することが重要です。また、作業後は石けんと流水による手洗いを徹底してください。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】